

外来診療で施行した超音波ガイド下坐骨神経パルス高周波法の効果についての研究

1. 研究の対象

2019年1月1日～2024年12月31日までの期間に当院麻酔科外来で坐骨神経パルス高周波法を受けた方

2. 研究目的・方法

坐骨神経パルス高周波法の前後の痛みの変化を電子カルテから集計します。痛み
の原因によって効果が異なるか調べます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテ内の診療情報

4. 外部への試料・情報の提供 無し

(2) 個人情報の保護のための措置に関する情報について

当該第三者による相当措置の実施に支障が生じたときは、必要かつ適切な措置を講ずると
ともに、当該相当措置の継続的な実施の確保が困難となったときは、個人データ（法第31
条第2項において読み替えて準用する場合にあつては、個人関連情報）の当該第三者への
提供を停止する。

5. 研究組織

当院 麻酔科 ペインクリニック学会員

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理
人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：米本紀子

研究責任者：麻酔科 米本紀子

研究代表者：麻酔科 米本紀子

(2023年7月4日)